

〔短報〕

岩手県内陸部におけるイソヒヨドリの観察記録

金子 与止男*

要 旨 イソヒヨドリは、日本ではもともと海岸沿いに生息していたが、近年、海から離れた内陸部にも進出し、繁殖するようになってきた。内陸部ではとくに、鉄道の駅やマンションなど高層建築物のある都市でよく目撃されている。筆者は岩手県の内陸部でイソヒヨドリを複数回にわたり観察することができた。盛岡市、遠野市、花巻市、北上市、一関市である。海からもっとも遠い地点は盛岡駅の71kmであった。イソヒヨドリの行動から、これら内陸の都市部で繁殖していると結論づけられた。

キーワード イソヒヨドリ、岩手県、内陸都市部、繁殖

1. はじめに

イソヒヨドリ *Monticola solitarius* はツグミ科の鳥で、西は北アフリカ・南ヨーロッパから東は日本まで旧北区南部と東洋区を中心に広く分布している(日本鳥学会 2012)。イソヒヨドリは岩場を好み、日本での生息地は海岸や島嶼部であるが(日本鳥学会 2012)、ときに海岸からかなり離れたところでも繁殖することがある(林 1997)。営巣場所は岸壁の亀裂や建築物の間隙などである(清棲 1978)。イソヒヨドリは漢字では磯鶇で、英名は blue rock thrush (青岩鶇)である。英名が示すように、大陸では、高山や亜高山など内陸の岩場のあるところにも生息する(中村・中村 1995)。

日本でのおもな生息地はその名が示すように海岸沿いであるが、近年内陸部での観察事例が増加し、繁殖もしていることが知られるようになった。これは全国的な現象のようで、海から離れた内陸部の山梨県(西 2012)や群馬県(粕谷 2012)、埼玉県(川内 1997)などでも繁殖が確認されている。

筆者は2006年以降、岩手県の内陸部でイソヒヨドリを目撃した場合、その場所や状況を記録してきた。今後どのようにイソヒヨドリが内陸で分

布を拡げていくかを追跡していくための基礎資料として、岩手県内陸部での本種の観察事例を報告する。

2. 観察事例

岩手県の内陸部でイソヒヨドリを確認できたのは、遠野市、盛岡市、花巻市、一関市、北上市の5市での事例であった(図1)。表1はその内訳で

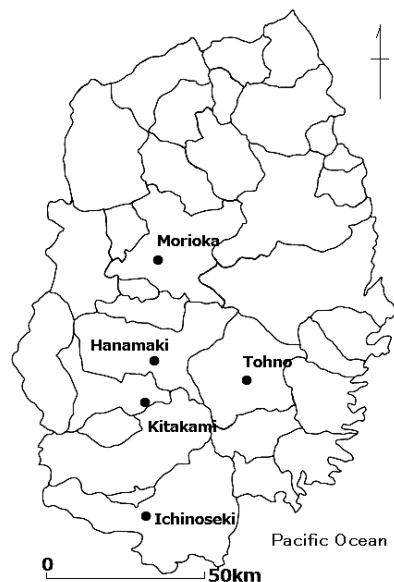


図1 岩手県内陸部でのイソヒヨドリ確認地点

* 岩手県立大学総合政策学部 〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52

表1 岩手県内陸部でのイソヒヨドリ観察事例

No.	場所	年月日	緯度	経度	行動	雌雄	環境	海岸からの距離
1	盛岡	2015/4/29	39° 42' 10.6"	141° 08' 5.6"	囀り	♂	盛岡駅構内	71km
2	遠野	2008/6/7	39° 19' 56.7"	141° 31' 45.9"	育雛行動	♂	ホテル前	31km
3	遠野	2009/5/15	39° 19' 56.7"	141° 31' 45.9"	囀り	♂	同所	31km
4	遠野	2009/6/25	39° 19' 57.8"	141° 31' 46.5"	囀り	♂	ビル街	31km
5	花巻	2015/5/9	39° 23' 26.8"	141° 07' 01.7"	囀り	♂	総合花巻病院	67km
6	花巻	2015/5/9	39° 23' 27.4"	141° 07' 04.2"	造巢行動	♀	花巻小学校	67km
7	北上	2014/9/6	39° 16' 56.2"	141° 07' 23.8"	囀り	不明	ホテル敷地内	66km
8	北上	2015/7/4	39° 16' 53.2"	141° 07' 14.3"	囀り	♀	駅前駐車場	66km
9	一関	2009/5/31	38° 55' 40.1"	141° 08' 15.5"	囀り	♂	ビル街	35km
10	一関	2010/4/4	38° 55' 32.6"	141° 08' 16.4"	囀り	♂	一ノ関駅構内	35km
11	一関	2014/6/26	38° 55' 39.2"	141° 08' 13.2"	育雛行動	♂	ホテル敷地内	35km
12	一関	2014/6/26	38° 55' 39.2"	141° 08' 13.2"	育雛行動	♀	ホテル敷地内	35km
13	一関	2015/6/8	38° 55' 32.9"	141° 08' 12.9"	囀り	不明	ビル屋上	35km

ある。なお、二戸市、旧水沢市でもイソヒヨドリのハビタットと目される場所を2015年5月にそれぞれ170分、150分間調べたがイソヒヨドリを確認することはできなかった。

(1) 遠野市

遠野市では3回目撃した。最初に目撃したのは2008年6月7日のことであった。夕方、遠野駅近くのホテルにチェックインし、部屋に入るところ窓の外からイソヒヨドリのさえずりが聴こえてきた。すぐホテルから外に出て、目視することもできた。そのときは、雄個体が昆虫をくわえており(図2)、雛への餌運び中と考えられた。2009年5月15日、同年6月25日にも同所で目撃した。



図2 育雛中の雄個体

(2) 盛岡市

2011年ころより、盛岡駅西口近辺でイソヒヨドリと思しき鳴き声を何回か聴いたが、確定までには至らなかった。さまざまな騒音があること、遠かったことから、イソヒヨドリと断定する自信



図3 イソヒヨドリのハビタット(盛岡)



図4 前図右側の鉄塔でさえずる雄個体

がなかった。しかし、2015年4月29日になって漸く目撃することができた。JR東日本の線路敷内の鉄塔の中ほどに雄個体が止まってさえずっていた(図3,4)。なお、日本野鳥の会もりおか(2015)によれば、同年4月9日に盛岡駅東口周辺でもイソヒヨドリのさえずりが聴かれたという。



図5 総合花巻病院



図6 花巻病院最上部左隅でさえずる雄個体



図7 花巻小学校敷地内で巣材採取中の雌個体

(3) 花巻市

2015年5月9日に市街地を調査したところ、総合花巻病院(図5)の屋上でさえずっているイソヒヨドリの雄個体を発見した(図6)。病院の中で最も高い6階建ての屋上の隅であった。さらに、病院から駐車場を隔てた花巻小学校の敷地内で雌個体を確認した。この個体は小学校敷地内でイネ科草本の枯れ草をくわえていた(図7)。しばらくした後、枯れ草をくわえながら雄個体のいる病院方向へと飛び去った。雄個体と雌個体の目撃地点の水平距離は40mほどであった。

(4) 一関市

2009年5月31日夕方、一ノ関駅西口付近のビル上で雄個体がさえずっていた。翌6月1日早朝、駅構内の鉄塔でさえずっている雄個体を目撃した。前日の個体と同一個体と思われた。2010年4月4日にも駅西口付近で目撃した。2014年6月26日には同じく一ノ関駅西口近くのホテル敷

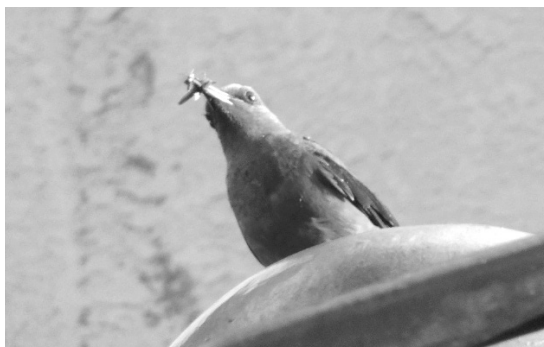


図8 育雛中の雄個体



図9 育雛中の雌個体



図10 イソヒヨドリのハビタット（一関）

地内でイソヒヨドリの雌雄を観察した（図8、9、10）。この雌雄は、両個体とも雛への餌運び中であり、ホテル敷地内で繁殖しているものと思われた。

(5) 北上市

2014年9月6日、北上駅東口近くのホテル駐車場でイソヒヨドリの鳴き声を聴いた。姿は確認できなかったものの、ホテル建物の向こう側で飛びながら鳴いていたようである。2015年7月4日、北上駅西口前の駐車場でさえずりを聴いた。この個体は雌であり（図11）、駐車場に降り立った。そして、建物の屋根に移動、昆虫をフライキャッチした。その後、電柱に止まったり、14階建のマンションの5階ベランダ手すりに止まったりしていた。



図11 北上駅前の雌個体

3. 考察

これまで岩手県内陸部で筆者がイソヒヨドリを確認したのは、北から盛岡市、遠野市、花巻市、北上市、一関市の5市に及んだ。これらのうち、海岸からもっとも距離が遠かったのは盛岡市で、71kmであった。

遠野市、盛岡市、一関市、北上市はすべて駅構内もしくはその周辺での目撃事例であった。このように駅での目撃が多い理由としては3つ考えられよう。まず、駅は観察者が訪問する頻度が高い場所であることが挙げられる。そして、駅構内には複雑な人工構造物があり営巣に適した場所を見つけやすいこと、駅近辺ではイソヒヨドリの好む高いビルが多いことも考えられる。東京都下でイソヒヨドリの調査をおこなった粕谷（2012）も八王子市や日野市では駅やその周辺での観察事例を多く報告している。

兵庫県三田市の新興住宅地を高層マンション区、緑地区、住宅区に3区分してイソヒヨドリの個体数調査をおこなった鳥居・江崎（2014）は、後2区ではほとんど生息しておらず、高層マンション区で有意に多かったことを報告している。雄のさえずる場所は、10 m以上の上層部が圧倒的に多かったという。雄のなわばりには、高層建築物と草地を含んでおり、イソヒヨドリの好適なハビタットは高層建築物と草地のセットであると結論づけている。

図3や図10からわかるように、緑地のほとんどないところでもなわばりを構えている。なわばりを確立するうえで最重要な要素は営巣場所の有無ではないかと思われる。直近に草地がなくとも、西（2012）の報告にあるように350mも離れた遠方から雛に昆虫を運ぶことができるからである。

イソヒヨドリはいつころから内陸部に進出するようになったのだろうか。都市に生息する鳥類の盛衰を論じた川内（1997）によると、神奈川県でイソヒヨドリは、1970年代後半ごろから内陸部へ進出する傾向が出てきたという。また、1985年には東京湾から50km離れた埼玉県入間市で繁

殖したことも報告している。

遠野市、花巻市、一関市の事例はいずれも繁殖行動（雛のための餌採集、巣材採集）をおこなっていたことから、イソヒヨドリが繁殖していると断定してよい。また、遠野市と一関市では複数年にわたって繁殖期に観察されていることから、定着していると考えられる。もっとも早い観察事例は遠野市の2008年であり、他の市でもおそらくそのころまでには定着していたのではないだろうか。ただし、筆者の観察は2006年以降であり、それよりも前に内陸部で繁殖していた可能性は否定できない。

「イソヒヨドリ」、「岩手県」、「内陸」といったキーワードを用い、インターネットで検索してみた。その結果、2014年8月26日に矢巾の林業技術センターの窓ガラスに衝突したと思われるイソヒヨドリの雌個体が拾得されていることがわかった (<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1017/jyumokuen/isohiyodori260904.html>)。2013年4月20日には、一関市川崎町の道の駅付近でイソヒヨドリが観察されている (https://www.youtube.com/watch?v=EFB-mD_-AdY)。また、2012年10月4日に、奥州市江刺区の人首川でイソヒヨドリの雄個体が確認されている (<http://www.h6.dion.ne.jp/~tsuide/note/n201304xx/n0420.html>)。盛岡市の北上川付近でも2013年

6月21日にイソヒヨドリの雌個体が観察された (http://numa3731.blogspot.jp/2013/06/blog-post_3187.html)。このように、岩手県の内陸部ではかなり広範囲にわたり、イソヒヨドリが観察されている。繁殖期に生息している地域では、繁殖している可能性がきわめて高い。

日本各地で内陸部での目撃、繁殖事例が増えていることから、今後、岩手県内のほかの市町村でも定着する、あるいはすでにしているかもしれない。本稿がイソヒヨドリの今後の動向を占う一助になれば幸いである。

【文献】

- 林哲 (1997) イソヒヨドリ. 樋口広芳・森岡弘之・山岸哲編『日本動物大百科第4巻鳥Ⅱ』99-100. 平凡社
- 粕谷和夫 (2012) イソヒヨドリが八王子などの内陸への繁殖分布拡大中. かわせみ9号: 2-14. 八王子・日野カワセミ会.
- 川内博 (1997) 『大都市を生きる野鳥たち』地人書館
- 清棲幸保 (1978) 『日本鳥類大図鑑Ⅰ』講談社
- 中村登流・中村雅彦 (1995) 『原色日本野鳥生態図鑑<陸鳥編>』保育社
- 日本鳥学会 (2012) 日本鳥類目録改訂第7版. 日本鳥学会.
- 日本野鳥の会もりおか (2015) 『野鳥通信 No.363』日本野鳥の会もりおか
- 西教生 (2012) イソヒヨドリの山梨県初繁殖記録. 山階鳥学誌. 43:194-196.
- 鳥居憲親・江崎保男 (2014) イソヒヨドリのハビタットとその空間構造. 山階鳥学誌. 46:15-24.

Observations on blue rock thrushes *Monticola solitarius* in the interior of Iwate Prefecture, Japan

Yoshio Kaneko

Abstract The blue rock thrush *Monticola solitarius* originally inhabits the coastline in Japan, but the species has recently been observed far inland. In particular, blue rock thrushes are often found in large cities with high buildings including railway stations. I observed blue rock thrushes several times in the interior of Iwate Prefecture, i.e., Morioka, Tohno, Hanamaki, Kitakami, and Ichinoseki. The farthest inland site was Morioka, which is 71 km from the coast. Based on the birds' behavior, I concluded that blue rock thrushes breed in these inland cities.

Keywords blue rock thrush, Iwate Prefecture, inland cities, breeding